

# 郷中だより

令和4年7月19日  
倉敷市立郷内中学校長発行  
学校だより No.5



早いもので、本日が1学期の終業式です。

4月から授業や行事をコロナ禍以前の形に戻していくことを試行した1学期でしたが、生徒たちは本当によく頑張りました。

一つの行事に取り組むごとに、生徒たちがひとまわり大きく成長していく様子を見ることができて、とてもうれしく思いました。

大きな事件や事故がなく、生徒たちが落ち着いて学校生活を送ることができましたのも、ひとえに保護者や地域の皆様のお力添

えの賜物です。『郷中応援団』ともいえる皆様のご支援があればこそこの学校であるとひしひしと感じております。

あいさつ運動やさまざまなPTA活動、保護者懇談会等でも大変お世話になり、ありがとうございました。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。



写真は、あいさつ運動や「岡山掃除に学ぶ会」の活動の様子です。

## 県大会へ、中国大会へ

備南東地区大会の結果、県大会へ出場する方と、水泳で、早くも県大会を終えて中国大会へ出場が決まった方をご紹介します。

県大会は、7月20日（水）～28日（木）の期間中県内の各会場で開催されます。また水泳の中国大会は、8月3日（水）～5日（金）の日程で広島にて開催されます。

出場選手の皆様のご健闘をお祈りしています。

【ソフトテニス部女子】

久山 咲、河原 優莉ペア

【水泳】（県総体の結果）

星島 優衣 女子50m自由形 第3位

女子100m自由形 第2位

（裏面へ）

## 感謝状の贈呈式がありました

6月23日(木)、児島警察署の署長さんが来校され、本校生徒に感謝状を贈呈してくださいました。表彰されたのは次に紹介する7名の方々です。

楠戸 そら(3年A組) 三澤 悠(3年A組)  
溝口 旭陽(3年B組) 石原 暁太(3年B組)  
田淵 一樹(1年A組) 光延 大翔(1年A組) 河原 由悟(1年B組)

7名の方たちは、迷子になった小学生の行方をお母さんから尋ねられ、「一緒に探しましょう」と自主的に捜索活動を行いました。小学生の方は中学生により無事に発見され、お母さんのもとへ帰ることができました。署長さんは、「一緒に探してくださったということが何よりも素晴らしい。なかなかできないことです。」と繰り返し言われていました。



## 「失敗を恐れずチャレンジする人」に…

7月13日(水)に、2年生がチャレンジワークに向けて「マナー講座」を開催しました。その講師としてお招きした伊丹五百美(いたみ いおび/ (株) キャリアプランニング)さんとお話する中で、とても興味深い話題がありましたのでご紹介します。

伊丹さんはいろいろな会社で新入社員研修を数多く担当しておられますが、今企業が求めている人材は、コミュニケーション力のある人、そして、自分の枠を超えてチャレンジしようとする人なのだそうです。往々にして人は失敗を怖がって、自分が確実にできるところでやめてしまう傾向がありますが、そこから一步踏み出してチャレンジできるかどうかでその人の成長の度合いが変わると言われていました。

わたしたち教員は、「子どもたちに成功体験をたくさん味わわせたい」と思いがちなのですが、それだけに留まらず、「失敗したときにリカバーする力」ということにも目を向けなければならないのだと、改めて気付かされました。

